

1【基本理念】 全世代全対象型の地域包括ケアシステムの推進 P.5 参照

世代や属性を問わず誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らしていける地域社会の実現

2【ありたい姿】 10年後（2031年）の鶴岡市の“地域医療の未来像” P.6 参照

- < 市民一人ひとりが安心できる地域医療 >
- < 市民と医療者がこころ通い合う地域医療 >
- < 地域住民が守り育てる地域医療 >

3【活動の指針】 10年後の鶴岡市の地域医療の未来像に向けた「3つの市民アクション」 P.7 参照

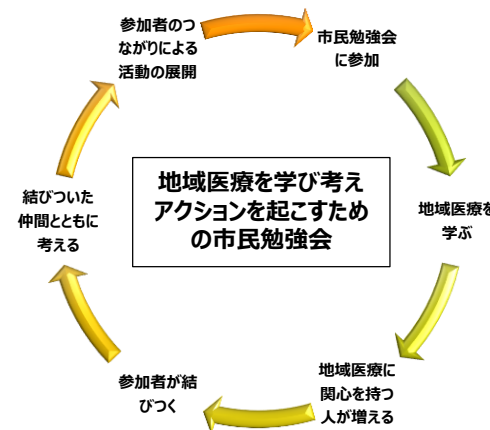
<p>地域医療の連携の仕組みを理解しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃利用している医療、福祉、介護予防やケアについて、連携の仕組みを理解する 	<p>自分たちが受けたい医療を考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気の基礎知識や予後の暮らし方を考え、自分に合った療養生活を選択する 	<p>ともに考え、行動する仲間になろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療に関心を持つ人が集い、地域医療を守るために市民が出来ることを考え行動する
--	--	--

4【具体的な取組】 市民アクションの場 P.8 参照

<地域医療を学び考えアクションを起こすための市民勉強会>

<コンセプト（基本方針）>

- 市民・医療者・行政と一緒に学び考え実践する
- 鶴岡市の地域医療の現状や課題、仕組みを理解し、解決策を共に考える
- 在宅での療養・看取りを視野に入れた地域包括ケアを理解する
- 地域医療の視点からまちづくり、人づくりを考える



5【具体的な取組】 地域医療市民アンケート P.11参照

【事業内容】

- ・市民の地域医療に関する意識等を調査
- ・市民アクションプラン（市民勉強会等）の取組と連動
- ・市民の地域医療に対する意識や満足度、課題の変化を把握
- ・市民アクションプランの成果を評価

令和4年度 第1回調査

↓ アクション

令和9年度 第2回調査

↓ アクション

令和14年度 第3回調査

データの活用